

# キャンプ砂防2017 in天竜川 開催概要

2017  
7/31 ▶ 8/4

天竜川上流域は、我が国有数の急流河川であり、昭和36年災害を始めとした多くの土砂災害に見舞われてきました。天竜川上流河川事務所では、砂防を専攻または砂防に関心をもつ大学生に、「土砂災害と闘ってきた伊那谷の人々の暮らし」や「伊那谷地域の砂防事業の意義と役割」を学んで頂くため、キャンプ砂防2017 in天竜川を開催します。

## ● キャンプ砂防2017 in天竜川 概要

- ・開催日程: 7/31(月)～8/4(金)
- ・参加人数: 大学生4名程度を予定
- ・開催者: 天竜川上流河川事務所

## ● キャンプ砂防2016 キャンプ生の声 (レポートより抜粋)

各地での現場見学や作業体験では、大学の講義とは異なる現場ならではの雰囲気を感じられ、現場一人一人の丁寧な作業により人命を守る砂防のしくみが完成していると感じた。また、年齢の近い職員や他のキャンプ生と、大学や進路について話すことができ、充実した時間を過ごすことができた。

(筑波大学 生命環境学群 3年 男性)

過去の災害現場を間近で見ることができ、砂防事業の必要性を実感する良い経験となった。また、職場の空気に触れ、実際に職員と話したことで、公務員として砂防に携わろうという思いが強くなった。

(広島大学 総合科学部 3年 男性)

砂防に興味を持っている仲間たちと意見を交換しながら学ぶことができ、非常に有意義な時間であった。被災体験談を聞いた際は、土砂災害の恐ろしさと砂防事業の大切さを感じることができた。

(信州大学 農学部 4年 男性)

## ● キャンプ砂防2017 in天竜川 開催地



※上記は一例です。工事の状況等により変更する場合があります。

# キャンプ砂防2016 in 天竜川

平成28年 8月1日(月)~5日(金)

## 1日目



▲開講式



▲砂防事業についての講話



▲与田切床固工群工事



▲飯島第6砂防堰堤



▲与田切鋼製セル群ダム



▲砂防情報センター

## 4日目



▲中央構造線博物館



▲三六災害体験談



▲塩川床固工群工事現場にて作業体験



▲塩川第2砂防堰堤工事

## 2日目、3日目



▲木曾駒ヶ岳



▲木曾駒ヶ岳 山頂

## 5日目



▲小波ダム



▲入谷地区地すべり 集水井の中へ



▲登録有形文化遺産 上蔵砂防堰堤



▲黒川第4砂防堰堤工事



▲現場作業体験



▲土砂バイパストネル



▲閉講式



▲修了書の授与